

「自ら学ぶ人」「豊かな心を持つ人」「すこやかに生きる人」

発行 足立区立入谷南中学校

発行日 令和7年1月30日



南中だより

1月号



HP <http://www.adachi.ed.jp/adaimi-j/>

2025年はどんな年

校長 遠藤 映悟

生徒・保護者・地域の皆様、遅くなりましたが、明けましておめでとうございます。皆さんにとって今年が良い年であるようお願いいたします。さて、2025年は巳（へび）年。この巳に関係することについて改めていくつか調べてみました。

① 十干十二支(じっかんじゅうにし)

十干十二支では乙巳（きのとみ）です。60年周期の干支の中で42番目に位置し、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。「乙」は十干の2番目で、「軋（きしむ）」を意味しています。植物が成長し広がっていくような意味合いです。柔軟性や協調性を象徴し、周囲との調和を保ちながら自身の目標に向かって進んでいく力を表しています。「巳」は十二支の6番目で、蛇を表します。蛇には一般的にネガティブなイメージもありますが、古来より豊穰や金運を司る神様として祀られることもあり、神聖な生き物として認識されてきました。たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルともされています。また、運気を上げる縁起物としては定番となっており、蛇の登場する夢を見ると吉兆とされており、蛇皮の財布や、蛇の抜け殻を財布に入れて持ち歩くと金運が上がるともいわれています。

② 巳をもう少し詳しく

「巳」はいわずもがなへびを意味し、陰陽五行説では「火の陰」のエネルギーを持ちます。へびを神様のおつかいとしてお祀りする神社もあるように、神聖な動物として崇められてきました。脱皮を繰り返して成長していくさまから、復活と再生のシンボルとして縁起の良い動物とも言われています。「巳」は胎児の形から作られた文字といわれ、「産まれる」「将来がある」といった意味や、「み」とも読めることから、お金が身につく、努力が実するという意味合いもあります。

③ 巳（へび）を祀る神社

蛇を神としてあがめたり、神の使いとして大切にしたりする習俗は世界各地にみられます。多くは冬眠や脱皮といった蛇の生態に、不老長寿や再生の願いを重ねた信仰です。日本では縄文土器に蛇の紋様が盛んに取り入れられており、当時すでになんらかの信仰対象であったと分かっています。有史以降は、湿地に生息することから水、特に泉の神またはその使いとされました。奈良時代には「蛇＝水神」の信仰は、仏教の守護神である弁才天の信仰と混じり合いました。元々はインドで川と水の神であったので、共通するところが多かったのでしょう。さらに、中世以後、穀物や福德をもたらす蛇神の宇賀神（うがじん）と同一視され、財宝神として弁財天とも表記されるようになりました。（宇賀神って正式名称銭洗弁財天宇賀福神社に関係ありますよ、2年生の皆さん。）

・銭洗弁財天宇賀福神社（神奈川県鎌倉市） ・白蛇辨財天（栃木県真岡市） ・蛇窪神社（東京都品川区）

「努力を重ね、物事を安定させていく」乙巳（きのとみ）の年。乙は柔軟性や協調性を象徴し、周囲との調和を保ちながら自身の目標に向かって進んでいく力を表し、巳はたくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルとして神聖で縁起が良い象徴なので、合わせると周り協力して、仮に失敗しても何度でも復活するという縁起の良い年ですね。3年生の皆さんの受験だけでなく、1、2年生の皆さんのこれから先の努力が実を結び毎日の生活を安定させていくことを期待します。

加えて今年は足立区立入谷南中学校の創立四十周年の年です。既に実行委員会も立ち上がり、周年行事の記念式典は11月1日（土）に決まっています。様々な校内の行事が四十周年記念になります。今から楽しみです。

第二回 花いっぱい運動

12月5日(木)、1・2年生のボランティア生徒75名による「花いっぱい運動」を実施しました。今回は地域のクリーン作戦でいただいたチューリップの球根と冬の花(ジュリアン・さくら草・ガーデンシクラメン・ビオラ・スマレ・八重咲きストック)を植えました。PTAの方々、開かれた学校づくり協議会のみなさまにも協力していただき、土造りから苗の植え付け、水やりまでみんなで協力して作業することが出来ました。冬の寒さにも負けずに、花たちは今も元気に咲いています。



【苗・球根の植え付け】



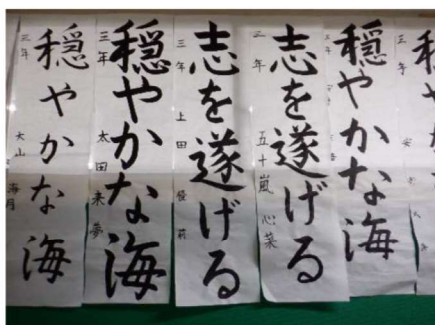
【水やり】



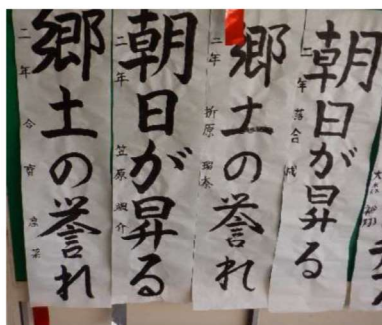
【清掃】

校内書初展・足立区書初展覧会

冬休みの宿題だった、書き初めが教室前に展示されています。1年生は『庭の月影』『発展途上』、2年生は『朝日が昇る』『郷土の誉れ』、3年生は『志を遂げる』『穏やかな海』で楷書・行書を選んで書きました。この書き初めのお題は足立区全中学校共通のものです。現在金賞、銀賞、銅賞も決まり、校内に展示されています。ぜひ、ご参観ください。



【3年生】



【2年生】



【1年生】

給食試食会

1月23日(木)に給食試食会をコロナ後初めて実施しました。今回はPTA本部の方をお呼びして、『きつねうどん・たこぺったん・みかん』を試食していただきました。次年度は人数に制限はありますが、保護者の皆様に広く呼び掛けて募集をしていきたいと話しています。



【参加者の感想】普段食べているものと比べると薄味だなあ…と最初は感じましたが、食べているうちに出汁の味が感じられ、「ああ！美味しい！！」と最後の汁を飲み干したときに実感しました。私たち現代人は、いつの間にか、濃い味に慣らされてしまったのかもしれないね。味覚を再確認出来て本当に良い経験が出来ました。たこぺったんは初めて食べましたが、具材が詰まっっていて本当に美味しかったです。

表彰の記録

- 吹奏楽部 第五十八回東京都中学生アンサンブルコンテスト 銀賞
2年：折原瑠奈、瀬戸叶華、西村奈緒 1年：松澤凜
- バレーボール部 令和6年度足立区中学校バレーボール1年生技術交流会 EFコート優勝
1年：安齋実優、松原和沙、丸山凜、新井凜音、安齋咲来、島田あさひ
横川智絵、松本雛咲、水谷咲那、大和田侑芽、馬場萌、福島百香